

高校生がまちづくり!

中学生・高校生
限定

ストリートパーク実証実験を実施します!



若者の感性が重要です

まちづくりは大人目線のものが多いです。その理由は計画する、予算を出す、実行する立場が大人だからです。けど、まちには大人だけではなく、若者男女が暮らしています。若者にとって魅力的な街を大人だけで作るには限界があり外的可能性が高いです。逆に若者だけでまちづくりを実行するのは難しいかと思いますが、大人と連携し、若者の「感性」と「行動力」、大人の「実行力」を合わせる事で若者目線のまちづくりが実行されると考えます。

また、2022年から高校の授業でも「総合的な探究の時間」が始まり探求型学習にも力が入るかと思えます。これまでいくつかの学校の授業をお手伝いした経験から、探求型学習とは自ら立てた課題を解決するために、情報収集等のプロセスを立てながら解決へと導く能力を育むこと、決まった答えを見つけないで、自分で答えを生み出す力を育む学習と感じています。

まちづくり、探求型学習の課題は、半田さんのように自分の生活の中で「こんな欲しい」「これが不便だ」という自分ごとの課題を見つける事だが大事だと考えます。若者の自分ごとの課題を見つけることは、大人にはできない事であり、街に必要な感性です。地域と連携し実行まで行えると、若者にとっても魅力ある街が生まれると思えます。



一般社団法人 福井県まちづくりセンター 代表理事 竹本祐司

高校生の挑戦と実行

こんにちは! 学生福井まちづくり班で活動している高校生1年生の半田です! 皆さんにとって福井県はどんな街ですか? 私は魅力が多くある反面まだまだ発展できる街だと思えます。自分が思い描く街を実現してみたいと思い、活動を始めました。正直、高校生が街の活性化に取り組むことは難しいと思っていました。しかし、多くの方々の協力のもと実際に活動ができています。未来の福井を作り上げるのはこれからの私たちです! 実際に活動できるのかな、高校生だから無理なんだ、考えはあるけど... と思い悩む方がいたら不安を抱かず考えるだけではなく実際に行動してみましょう! 初めの一步を踏み出すことは大きな勇気が必要ですが、きっとあなたに大きな経験・力・成長を与えてくれます。あなたが思い描く街を共に作り上げましょう!

11月20・21日に行う実証実験にぜひ参加してください! 普段体験できないスポーツが体験できます。あなたの参加で未来の福井駅前が生まれ変わります。心からお待ちしています。

半田 智咲



自分の街は自分で変える

ストリートカルチャーと呼ばれている文化はあまり知られてなく、どちらかと言うと一部の若者たちだけのコアな文化と思っている方が大多数でしょうが、東京オリンピックと言う大舞台で一躍注目を集め、たくさんの感動をもたらしてくれました。しかし、調べてみると練習場所が都会に比べて福井県は少ないのも事実です。

今回半田さんは、そういったハード面を整えたいとの思いから行動を起こしました。普通の子供高生が一人で声を上げ、一歩行動したことに感銘を受け、思い描いた理想を少しでも応援できればと思い、協力させていただきました。なぜなら私は、若い世代の方たちが活躍できる場所を提供し、それが地域に根付き、愛着がより一層深まればおのずと街に活気が出てくるものと信じているからです。

まずはストリートカルチャーを知るためにも11月20、21日のイベントに足を運んでみませんか。そこで何かを感じ取ったら次は行動してみませんか。自分たちの街を変えることができるのは自分たちしかいないのですから。

株式会社光翔 代表取締役 山本光昭



学生
まちづくり班
とは

大学生、高校生が自分のやりたい事を考え実践するプロジェクトです。
● 若者の感性を街に反映 ● 学生の成長
を目的に街も人も成長という思いで行っております。

実証実験の
アンケートに
ご協力ください!



清水組は福井県ストリートカルチャー協会のプロジェクトスポンサーです。